



【ご挨拶】

酷暑の候、柏座地区の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より柏座地区のまちづくりに、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。柏座地区まちづくり協議会は、上尾市長の承認を得て以来、街づくり協議会を定期的に開催してきました。先般、アンケートを実施いたしました。そのとりまとめが終了し、6月・7月と街づくり協議会の中で検討させていただき、今後の街づくりに活かしていきたいと考えています。なお、このアンケート結果につきましては各世帯に配布いたします。結びに本地区のまちづくりに関心を持って頂きたいと存じますので、街づくり協議会に参加いただき、まちづくり推進にご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

【街づくりのアンケート結果（概要）】

- 調査期間
2013年5月～6月
- 対象範囲
柏座四丁目、二丁目の一部（土地・建物所有者）
- 配布方法
担当（町会班長）による訪問、手渡し
- 回収方法
担当（町会班長）による訪問、回収
- 回収状況
回収率 67.4%（配布数 445 件、回収 300 件）

● アンケートの集計結果（主なもの）

- 世帯主の世代について
60 歳以上の方が7割を占め高齢化が進んでいます。
- 今後の住まいについて
今後も住み続けたい意向がある回答者は8割以上を占めました。
- 街づくりで改善してほしいこと・気になること
公園・緑地が不足 20.4%
建物密集による火災への不安 13.1%
狭い道路・緊急車両の通行 12.2%
の項目が高い値となっています。
- 街づくりのルール必要性について
地区計画の導入については、6割以上の回答者が賛成の意向でした。
そして、街づくりのルールでは、「用途制限」「建物最高高さ制限」については、7割弱の方が必要と回答しています。
その他にも多数質問していますが、詳細についてはアンケート結果報告書をご覧ください。

【街づくり協議会のスケジュール】

今回のアンケート結果から、柏座地区の街づくりに対し、全ての住民層において「公園・緑地に対する課題の認識」が際立って高く、「鴨川沿いの道路の交通」、「未舗装の道路への対応」といった、具体的な場所に対する意見が挙げられていました。

そのため、協議会では、この3点に対し、9月から各項目に対し検討を重ねてまいります。

具体には、

- 1 行政からの視点（市役所へのヒアリング）
- 2 住民・権利者からの視点（アンケート・協議会からの意見抽出）
- 3 客観的視点（空間・制度などの調査・分析）を行ないます。

その後、これからの取り扱い・取り組み方針を立てていきます。

例としては、

- 1 地域の要望として取りまとめる
- 2 地域のルールとして設定する
- 3 地区計画の項目として定める

このような検討を重ねながら、柏座地区の街づくり計画を策定していきます。

※アンケート調査では、全ての項目で「どちらともいえない」、「無回答」の合算の割合が20～30%ありました。

今後の活動と周知方法のあり方が大切と認識しました。これからも、皆様のご協力をお願いいたします。

【あなたも街づくり協議会に参加しませんか】

皆さんのまちづくりの考えを反映させるために、街づくり協議会に参加してみませんか。

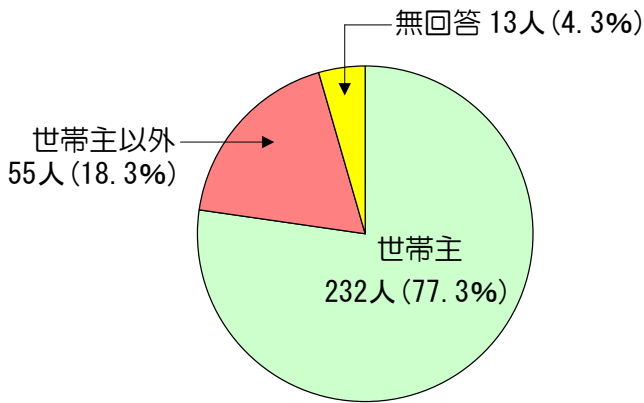
【連絡先】

上尾市まちづくり計画課 TEL 048-775-7629
mails351000@city.ageo.lg.jp
FAX048-775-9872

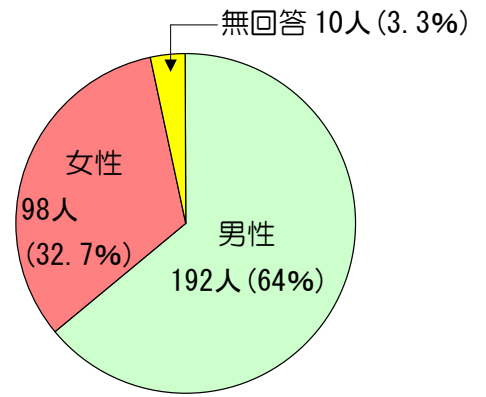
どんな人がアンケートに答えてくれたのかな？



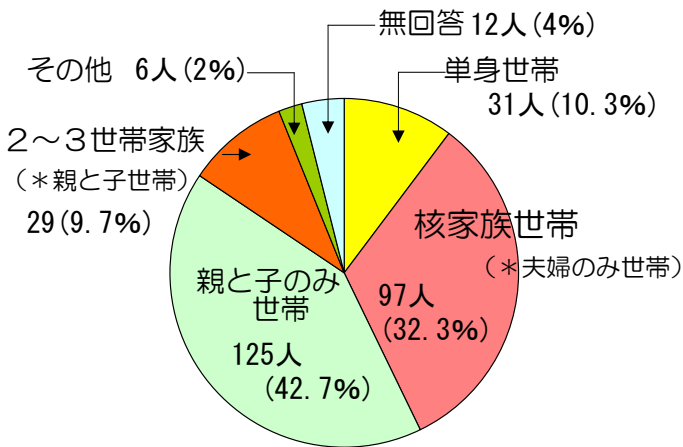
問1-1. 世帯主の割合（回答者300人）



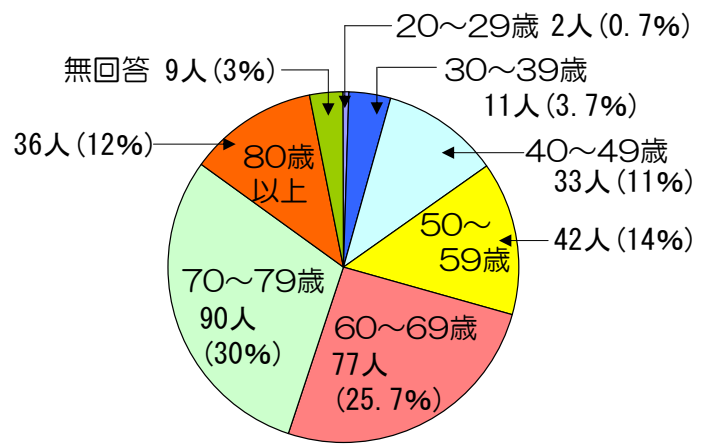
問1-2. 性別の割合（回答者300人）



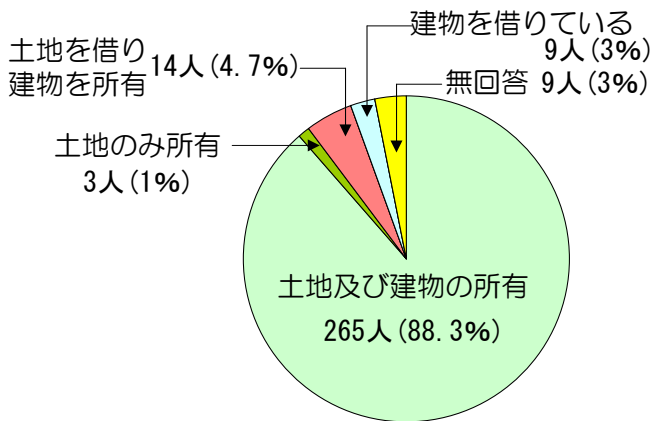
問1-3. 家族構成（回答者300人）



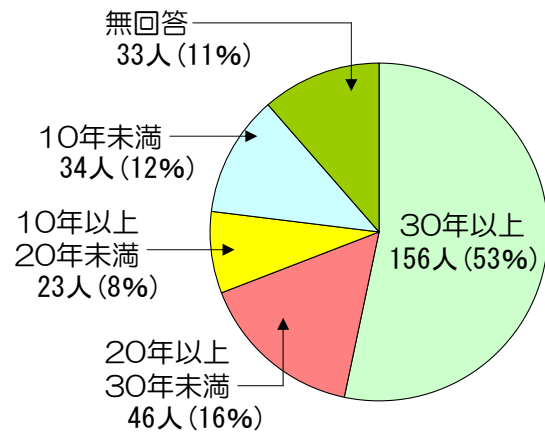
問1-3. 世帯主の年代（回答者300人）



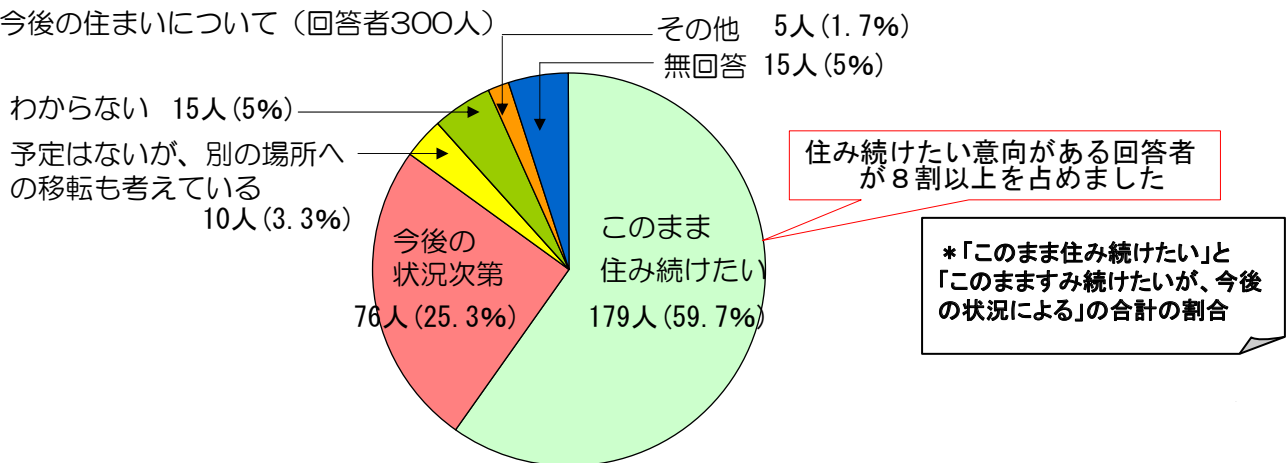
問1-5. 土地建物の所有形態（回答者300人）



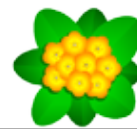
問1-6. 居住期間（現在居住者292人）



問1-8. 今後の住まいについて（回答者300人）

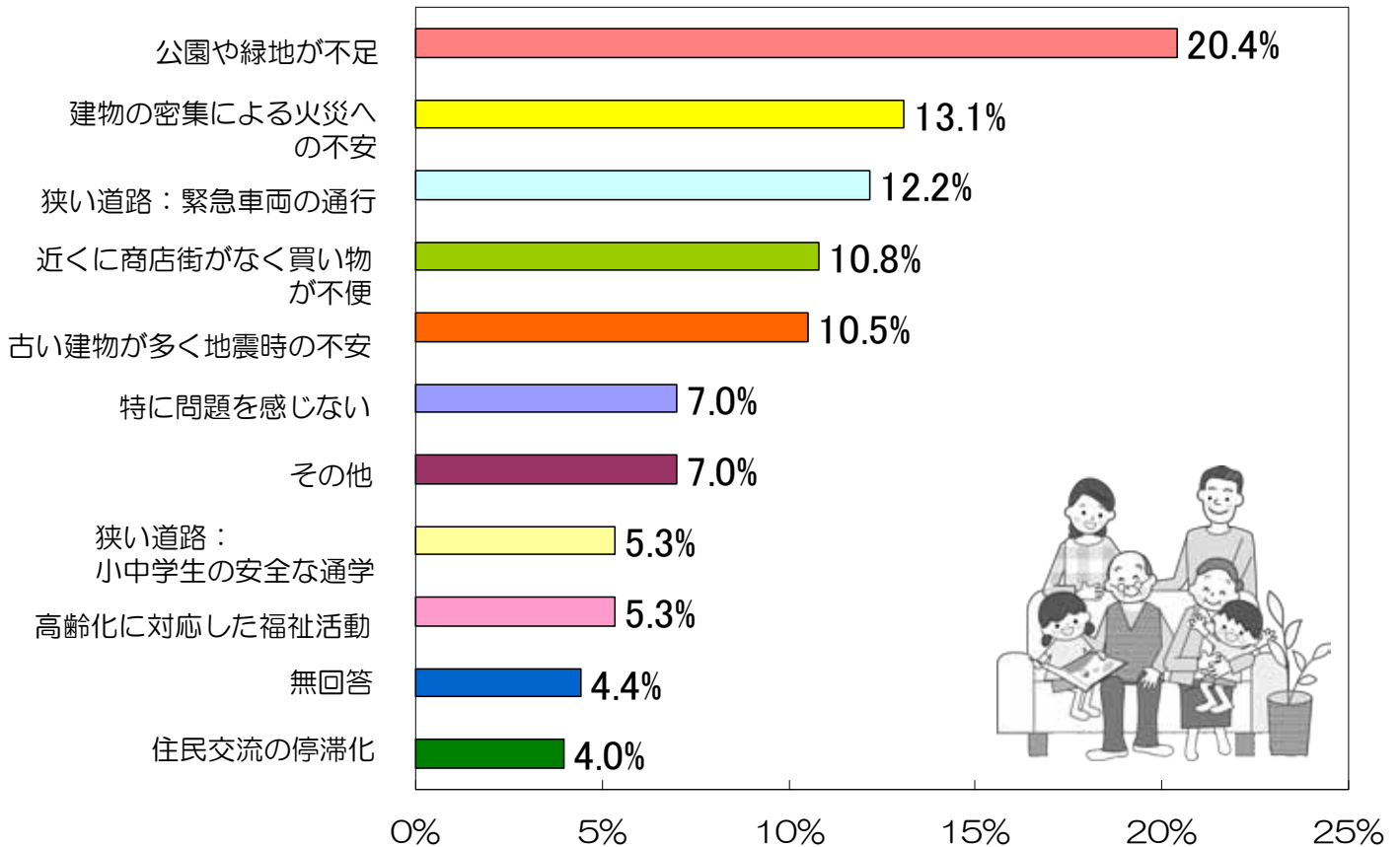


みんなまちのことをどうかんがえているの？



アンケートに寄せられた「まちづくりの中心課題」

問1-9. まちづくりで気になること・改善してほしいこと（回答総数657）



おもな自由意見

公共空間について

(道路について)

- ・近所道路が狭い箇所もあるので車両がスムーズに通行できにくい
- ・(砂利敷き)道路の整備を促進してほしい。
- ・鴨川沿いの道路は交通量が多いのに歩道もなく危険である。

地域の生活や活動について

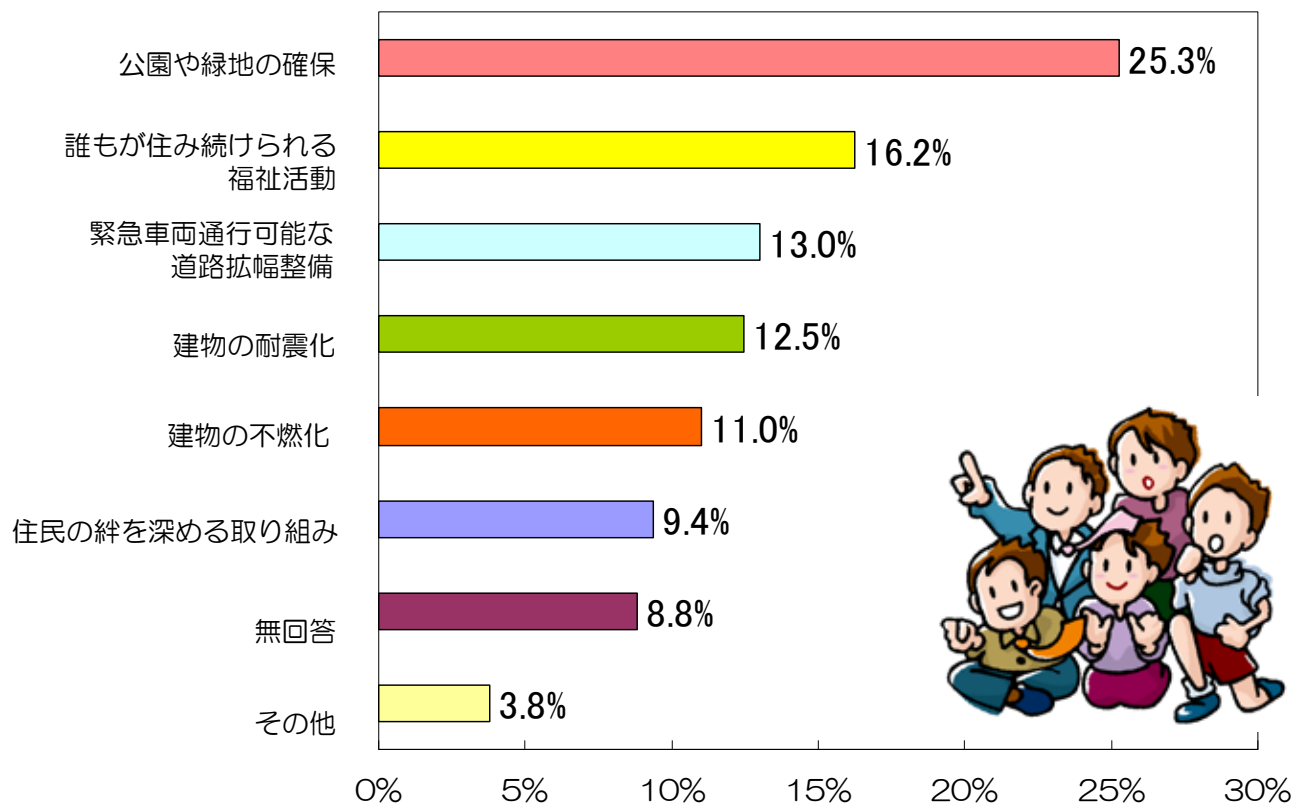
(防災面について)

- ・避難場所はあるのですか？不明で不安です。
- ・分譲地の奥の方は特に住宅が密集しており火災又は地震の時は不安だ

みんなが望んでいるまちづくりって？

アンケートに寄せられた「まちづくりへの要求」

問1-10. 柏座地区で必要なまちづくりについて(回答総数554)



おもな自由意見

子供や高齢者への配慮について

- ・子どもや高齢者が安全安心に暮らせるまちづくり
- ・高齢者のため、歩行者のみでも安全安心して暮らせる街づくりを希望します

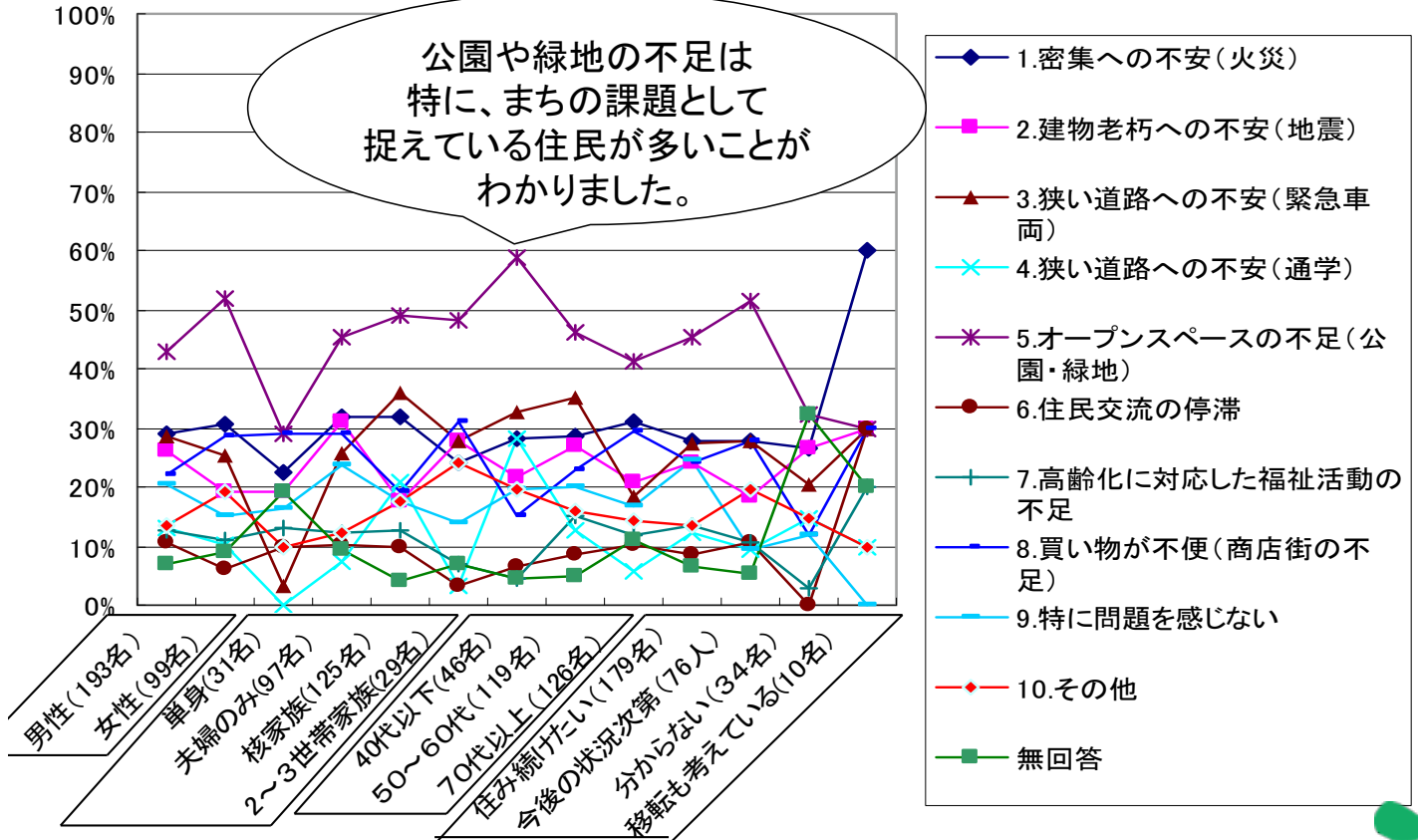
地域の生活や活動について

(買物について)

- ・柏座は、買い物が不便なので、よく遠くまで買出しに出かけているので、何か、便利になれば・・・と思う。
- ・歩いて行ける範囲に野菜果物など少量売りの店があればありがたいと思います

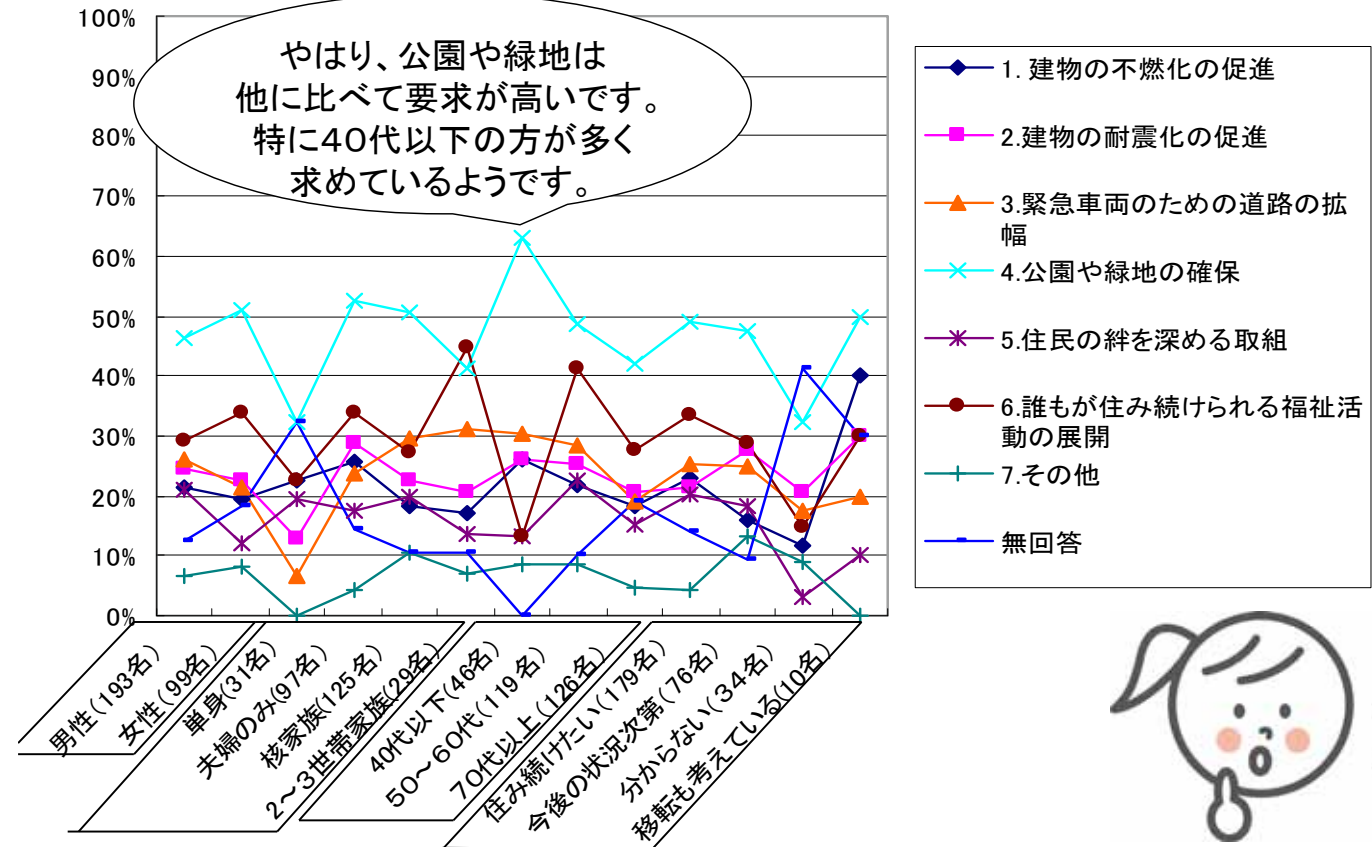
アンケートに寄せられた「まちづくりの中心課題」

問1-9. まちづくりで気になること・改善してほしいこと（回答総数657）



アンケートに寄せられた「まちづくりの住民要求」

問1-10. 柏座地区で必要なまちづくりについて（回答総数554）



まとめ

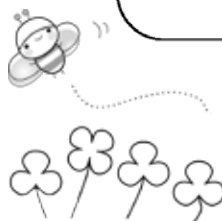
1) どういった人達がまちづくりになにを求めているか？

○公園・緑地に対する課題の認識と要求が
全ての住民層において際立って高かった。



○具体的な場所に対する意見が挙がった。

- ・鴨川沿いの道路の交通
- ・未舗装の道路への対応



2) まちづくりルールに対しての反応の傾向



賛同60%以上

建物の用途の制限
(69.4%)

容積率の緩和
(60.67%)

建物の最高高さ制限
(70.33%)

賛同50~60%

最低敷地面積の設定
(55.67%)

建物の形・色の制限
(51.67%)

壁面の位置の制限
(52.33%)

垣・柵の構造の制限
(50.31%)

賛同50%以下

工作物設置の制限
(47.00%)

全ての項目で
「どちらともいえない」
「無回答」の合算の割合が
23%~35%ありました。

今後の活動と周知方法のあり方が大切。



* 賛同は、「必要だと思う」「あっていいと思う」とお答えいただいた方の合計です。

今後のスケジュール

9月より、以下の3点の項目についてまちづくりとしての取組方法を検討。



- 1) 公園・緑地について
- 2) 鴨川沿い道路の交通について
- 3) 未舗装の道路について

その後、地区計画の項目についての検討を行う。

9月からの取組方法について

1) 公園・緑地について 2) 鴨川沿い道路の交通について 3) 未舗装の道路について

【1】それぞれの視点から現状を把握する

- 1: 行政からの視点: 市役所へのヒアリング
- 2: 住民・権利者からの視点: アンケート、協議会からの意見抽出
- 3: 客観的視点: 空間・制度などの調査・分析



【2】これからの扱い・取組の方針を立てる

- 例.
- ・ 地区計画に項目として定める
 - ・ 地域のルールとして設定する
 - ・ 地域の要望として取りまとめる

